平成29年度ぐんまときめきフェスティバル「ときめき俳句大会」入賞作品一覧

『一般の部』

【特選賞】

四九
いつまでも忘れぬ校歌花の雲
（前橋市）櫻井ナミ（100歳）

【正賞】

五三
谷川岳雪空を刺すトマの耳
（沼田市）浅井豊子（99歳）

八一八
積雪の中にもぬくもり我が故郷
（安中市）小堀トミ子（94歳）

一三〇七
夏の海広背筋で羽ばたくよ
（桐生市）丹羽博子（93歳）

【准賞】

五二
コスモスも孫の浴衣も淡き紅
（桐生市）星野つねゑ（92歳）

九四六
冬の駅慣れた訛りに耳寄せる
（太田市）中村秀香（92歳）

九六六
孫と買う娘に贈るカーネーション
（前橋市）豆生田博（92歳）

一一七七
焦らずに無理は禁物雪おろし
（桐生市）星河まさを（92歳）

一二二三
かくれんぼ五つかぞえて冬となる
（前橋市）野尻苹平（91歳）

『シニアの部』

【特選賞】

九七
亡き夫の目の高さなる吊りしのぶ
（沼田市）塚原ハルエ（102歳）

九一三
八十路なお青春なりと青き踏む
（前橋市）早川達之助（91歳）

【正賞】

三五五
繭玉に漆黒柱目覚めけり
（太田市）高階智子（71歳）

四四二
親の夢のせて泳ぐや鯉幟
（前橋市）神垣武紅楓子（75歳）

四五九
誰も彼も優しく見ゆる十三夜
（高崎市）石井恵美子（74歳）

四九二
冬支度夫亡き家の広さかな
（安中市）多胡明徳（73歳）

九〇三
ひたすらに耐へし妣なり冬桜
（藤岡市）津久井千草（72歳）

九一五
父の日や父は今なほ高き山
（高崎市）冨所妙（82歳）

九九
献血車来てをり酉の市の中
（前橋市）今井恵（79歳）

一一五九
蜜柑むく話の継ぎ穂探りつつ
（高崎市）田中恵子（65歳）

【准賞】

八七
深おじぎするごと母の茗荷採り
（前橋市）中澤ひろみ（63歳）

一〇〇
恙なき笑顔三代むかご飯
（吉岡町）萩原肇（82歳）

一六六
烏瓜手繰れば土蔵崩れそふ
（太田市）橋本雅子（80歳）

二〇五
木洩れ日や熊野古道の苔の花
（前橋市）塩野光子（81歳）

二三三
冬ぬくし病める身支ふ夫のゐて
（高崎市）中島貴美子（77歳）

二三五
鮟鱇の顔にあつまる視線かな
（大泉町）真下忠男（77歳）

二四三
春暁に向かい背のびす夜勤明け
（高崎市）中澤進（85歳）

三〇五
百歳の祝の膳や小鳥来る
（高崎市）小林啓子（71歳）

三三〇
上州のからっ風借り大根干す
（桐生市）関口修一（87歳）

三四九
畦道を泣いて兄追う飛蝗捕り
（玉村町）大塚武光（81歳）

三六五
強面の鴉吊り下げ鳥威し
（前橋市）細井寿男（68歳）

四一〇
稲穂垂る街道を行く母の里
（前橋市）中村秀香（92歳）

五三八
颯に立ち葱掘る夫の長寿眉
（富岡市）野口ちゑ子（86歳）

六四三
風巻一瞬落葉松の針の雨
（嬬恋村）田村洋子（75歳）

七七〇
たくさんの人に揉まれて盆踊り
（高崎市）高井輝子（84歳）

七九一
熱燗や頑固な兄の仏顔
（高崎市）大沢時江（71歳）

八九三
虎落笛我呼ぶ母の声に似て
（高崎市）笹澤武（76歳）

九二〇
手毬つき白寿の婆の数え歌
（伊勢崎市）星野平一（91歳）

九八二
一人居の白寿を目指す薬喰ひ
（高崎市）岡田ふじ子（87歳）

一一六三
身のほどの俳句詠みゆく初句会
（前橋市）本田巖（75歳）

《理事長賞》

男女各1名

一二五
今朝の秋赤城裾野の大鳥居
（渋川市）齋藤保（104歳）

二九七
曽孫来てお遊戯見せる敬老日
（高崎市）飯塚ハルエ（102歳）

《ときめき賞》

男女各5名

三七一
一日をどう過ごそうか日の長さ
（沼田市）浅井豊子（99歳）

三五九
夕焼けに向いて唄ふわらべうた
（安中市）小堀トミ子（94歳）

六〇四
山寺にやさしい笑顔の六地蔵
（桐生市）丹羽博子（93歳）

六〇九
年金は婦唱夫随になっている
（桐生市）星野つねゑ（92歳）

六〇八
年金で妻と夫が入れ替り
（太田市）中村秀香（92歳）

四〇九
長寿梅こともしも咲きて春迎う
（前橋市）豆生田博（92歳）

八六九
コンサート先生の笑み花みたい
（桐生市）星河まさを（92歳）

三四一
四世代合唱響かせ秋燈下
（前橋市）野尻苹平（91歳）

二九九
聾唖者のスマホで話す文化の日
（館林市）早川達之助（91歳）

三〇七
寒鴉たまに笑ってみたくなる
（太田市）茂木富男（91歳）

一六〇
過ぎたるを思い出させる秋とんぼ
（高崎市）櫻井ナミ（100歳）